

情報産業労働組合連合会
中央執行委員長 野田 三七生 様

2018年 11月15日
NPO発達障害の会 神奈川オアシス
代 表 横倉 江美子

このたびは、再び「情報労連 愛の基金」助成の決定をいただきまして、誠に、有難うございます。本会は、活動を始めてからまもなく設立18周年を迎えようとしているところでございます。

近年、発達障害への理解は徐々に進んできておりますが、支援については幼児期を中心としてはじまった経緯もあり、思春期以降の子育てや将来について悩む保護者が多く、青年期からの当事者の二次的障害や就労の問題への解決は難しい状態が続いております。

発達障害は、発達に凸凹があり、できることとできないことの差が大きいため、周囲に理解されにくい特徴があります。しかし、周囲の理解と支援がある環境の中では、得意な部分を活かして生きていくことも可能なのです。

これまでの活動では、会員同士が協力し合い関係者や関係機関などとも連携しながら懇談会、各種講座や講演会、イベントなどを開催してきました。今後は、いただいた助成金を大切に有効に活用しながら、さらに活動を充実させていくことで、より一層、発達障害に理解と支援のある地域社会を目指し、共生できる社会に少しでも近づけていきたいと思っております。本当にありがとうございました。